

## 令和4年度後期「学校教育に関するアンケート」結果のお知らせ

日頃は、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

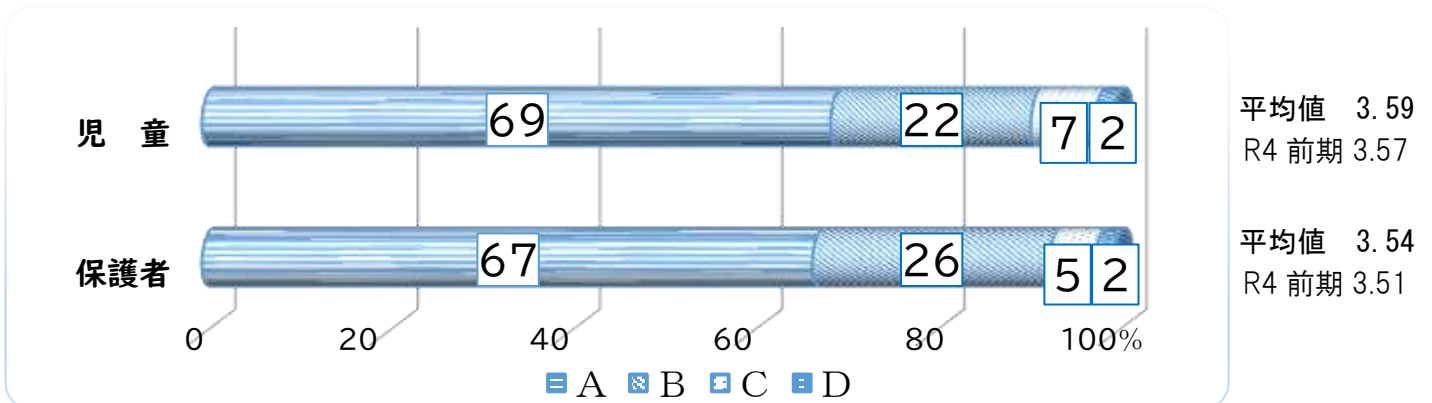
さて、1月に行いましたアンケートにご回答をいただき、ありがとうございました。児童のアンケート結果と合わせてお知らせいたします。これらの結果を生かし、学校教育・家庭教育について考えるきっかけになればと思います。よりよい豊臣小学校を目指して、今後ともご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

※ 各項目について、「A=はい(4点)、B=どちらかといえばはい(3点)、C=どちらかといえ  
ばいいえ(2点)、D=いいえ(1点)」で評価していただきました。

※ ◇ は保護者の皆様からいただいたご意見・ご感想、◎ は学校の意向です。

1 (児 童) 私は、学校での生活が楽しい。

(保護者) お子さんは、学校が楽しいと言っている。



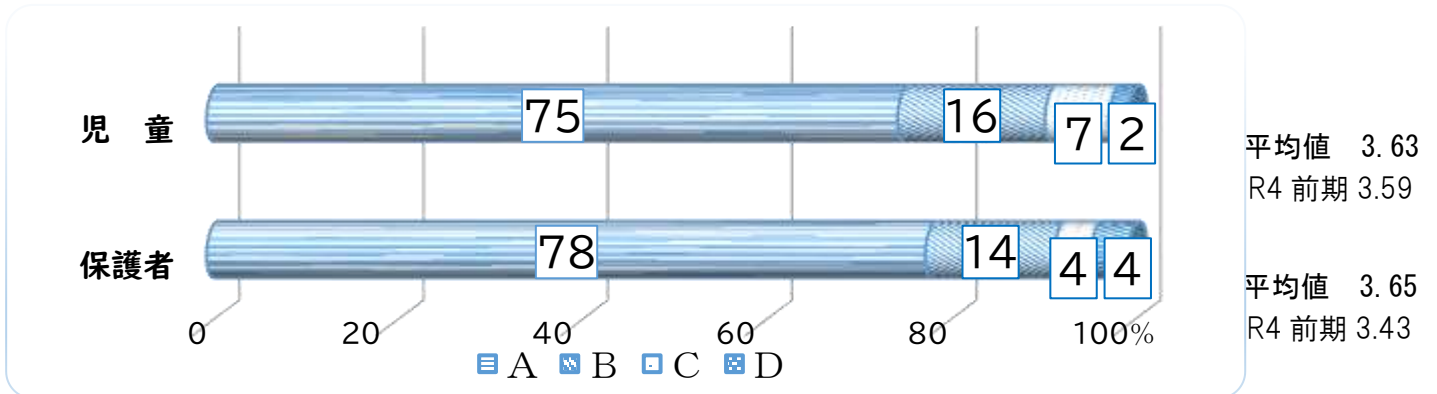
◇ 入学してすぐの頃は幼稚園の感覚が抜けていなく、学校は遊ぶ時間がないから楽しくないと言ってきましたが、最近は楽しいと言っています。縄跳びやあやとりなど、できなかったことができるようになり、すごく喜んでいます。

◇ 少し自信がついてきたのか、わずかですが積極性が出てきたようです。

◇ 自分は特に問題なく過ごしているが、クラスの中でトラブルが起こっているのをよく見かけると聞きます。子供同士のトラブルをなくすのは難しいとは思いますが、6年間同じクラスで過ごす以上、大きなトラブルに発展することがないといよいと思います。

◎ 「はい」(A)、「どちらかといえば、はい」(B)と回答した児童・保護者の割合が、前期に比べて増えています。授業中には、クラスの友達と相談したり、笑顔で学習に取り組んだりする姿が見られました。また、休み時間には、運動場でサッカーや鬼遊び、縄跳びなどで楽しく遊ぶ姿もよく見掛けます。遊びの中でトラブルも見られることもありますが、その際には、お互いの話を聞いて、仲良く遊んだり過ごしたりするための指導をしています。今後も、学習面や生活面において、全ての児童が安心して過ごせるようにするとともに、様々な学校行事も楽しめるように工夫をしていきます。

② (児 童) 自分や友達がいじめられていない。  
 (保護者) お子さんが、いじめを受けていない。

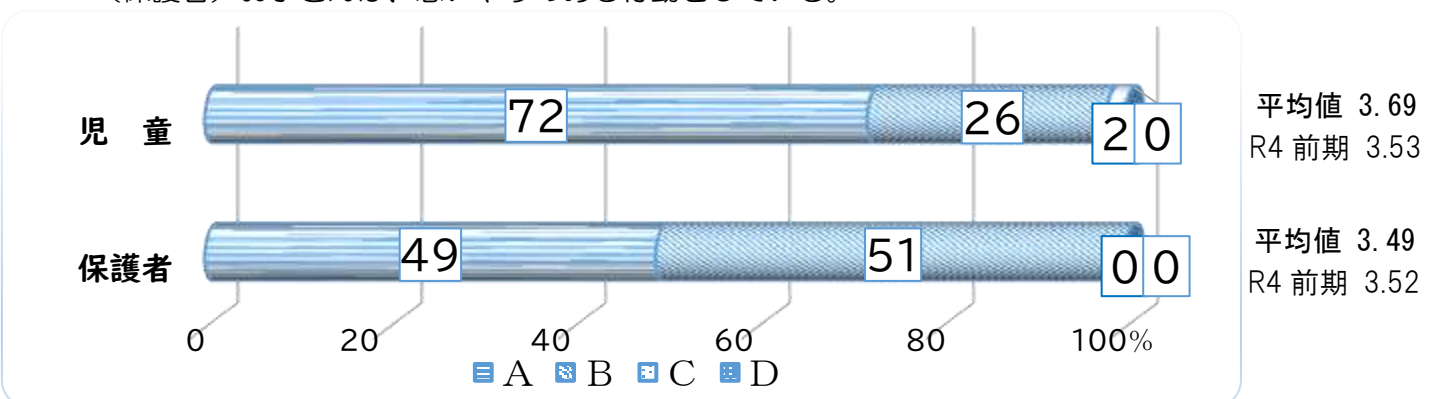


- ◇ 一部のクラスメートから無視をされたり、グループでの学習で意見を言っても聞いてくれなかったり、言っていないのに、友だちの悪口を言っていると嘘の噂を流されたりしているようです。
- ◇ 同じクラスに気に入らないことがあると叩く、蹴る、物を投げる子がいます。今まで何回か被害にあっており、その度に我が子はとてもつらそうです。言い返さないタイプのおとなしい子なので標的にされているように感じます。
- ◇ いじめまではいかないと思うのですが、嫌な思いをすることがあるようです。

◎ お子様嫌な思いをさせてしまったことは申し訳なく思います。子どもの思いを十分に受け止めるとともに、必要な時には、ご家庭との連携を密にすることで、安心して学校生活を送れるような環境をつくっていきます。また、教育相談や学校生活アンケートだけでなく、日頃からのお子様との会話を大切に、早期発見・解決に努めていきます。

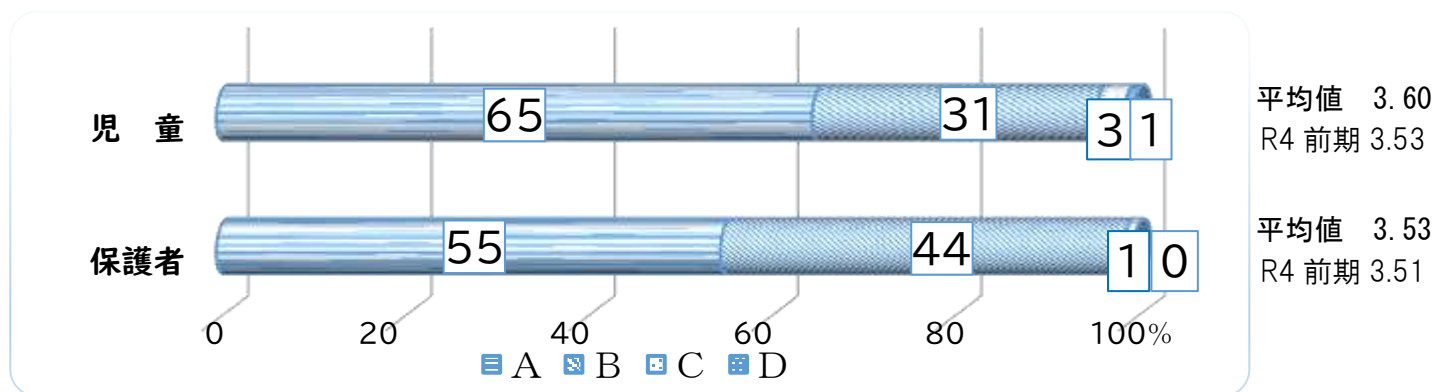
また、道徳や人権教育の時間を利用して、「相手が嫌がることをすると、いじめにつながる」ということを伝え、いじめ防止に対する意識を高めていきたいと思います。来年度も「ほわほわ言葉+思いやり=みんなの笑顔」を児童も教職員も意識することで、いじめのない学校を目指していきます。

③ (児 童) 私は、思いやりのある、優しい行動をしようとしている。  
 (保護者) お子さんは、思いやりのある行動をしている。



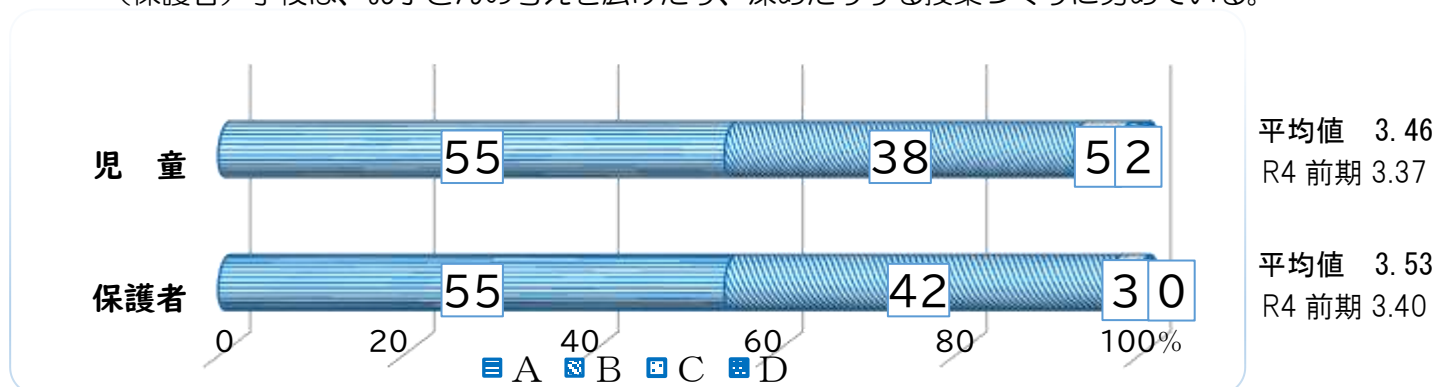
◎ 友達に優しく声掛けをする姿をたくさん見る事ができました。授業中だけでなく、休み時間にも「大丈夫?」「助けようか?」と、友達の様子を見て関わる姿を低学年でも見る事ができました。来年度は、ペア活動や縦割りグループでの活動といった異学年交流の時間を少しずつ増やし、思いやりの心を育ていけるよう努めていきます。

- ④ (児 童) 学校の授業は分かりやすい。  
 (保護者) 学校は、分かりやすい授業づくりに努めている。



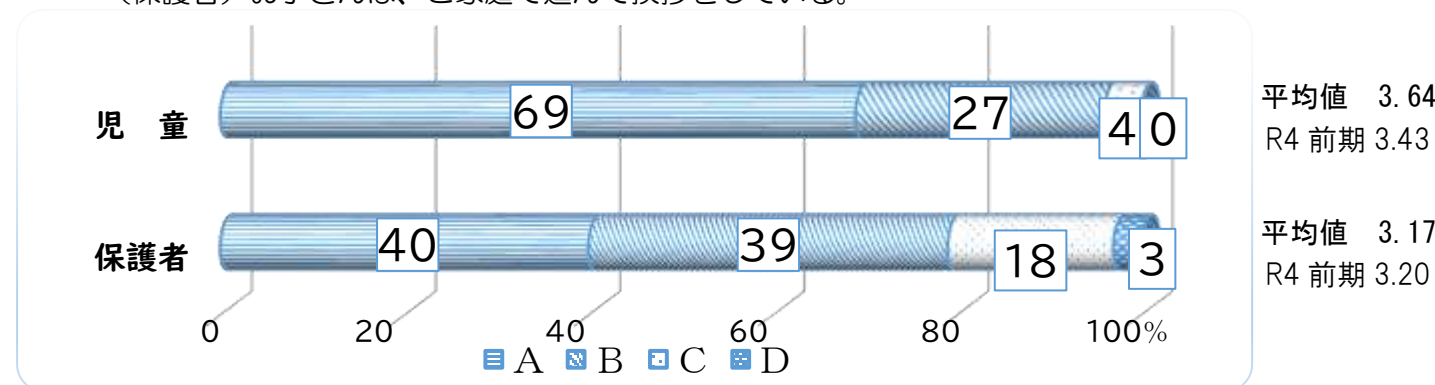
◎ 多くの児童・保護者の方が、「はい」(A)、「どちらかといえば、はい」(B)と回答しています。児童にとって「楽しい」と思える授業が「分かりやすい授業」につながると考えています。タブレットを効果的に活用したり、授業の導入や問題解決の仕方を工夫したりすることで、児童が「もっと学びたい!」「分かってうれしい!」と思えるような授業を行っていきたいと思います。

- ⑤ (児 童) 授業の中で、私は友達の考えを聞いて、自分の考えを広げたり、深めたりしている。  
 (保護者) 学校は、お子さんの考えを広げたり、深めたりする授業づくりに努めている。



◎ 今年度、本校の努力点の取り組みとして、授業内で対話的活動を多く取り入れてきました。その中で、友達の考えを聞いて、自分の考えを見つめ直し、より深めている児童の姿を見ることができました。「友達と一緒に考えると楽しい」「同じ課題でも違う考えがあって、なるほどと思った」という、児童の声も聞かれました。今後も、みんなで意見を出し合って、自分の考えを深めていく協働的な学びを大切にして授業を行っていきます。

- ⑥ (児 童) 私は、先生・お家の人・友達へ進んで挨拶をしている。  
 (保護者) お子さんは、ご家庭で進んで挨拶をしている。

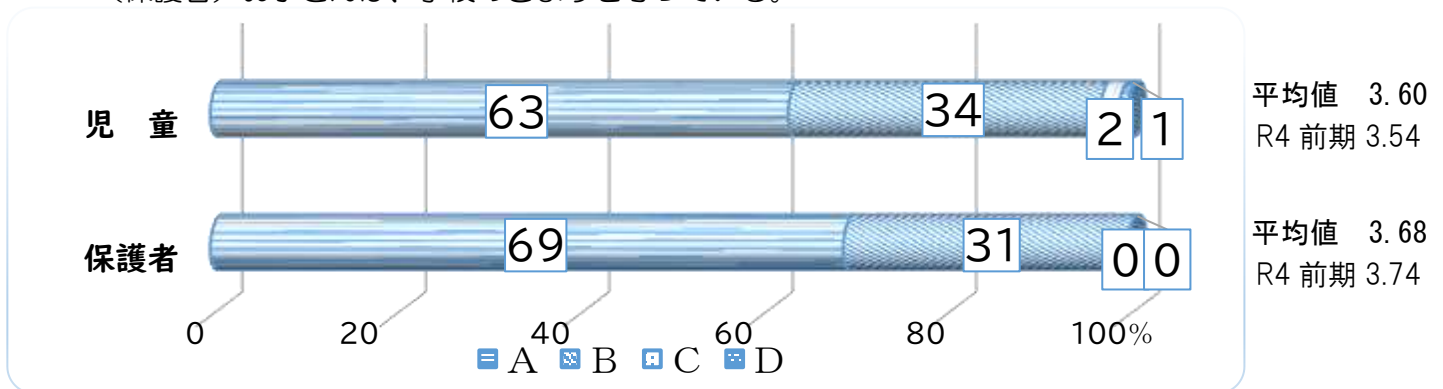


◎ 登下校時、元気に「おはようございます」「さようなら」といった挨拶をしている児童が多く見られます。また、給食を食べた後には、調理所の前で大きな声で「おいしかったです。ありがとうございました。」と感謝の気持ちを伝える児童も多く、大変うれしく思っています。

最近では、低学年の児童も廊下ですれ違ったときに、自分から「こんにちは。」と挨拶をしています。これは、高学年の児童がよい手本になっているのだと感じています。今後も、気持ちのよい挨拶を続けていけるよう、声掛けを続けていきます。ご家庭でも、挨拶の大切さについて話していただくとともに、「先駆け挨拶」への取り組みを継続していただきたいと思います。

7 (児童) 私は、「豊臣のよい子のくらし」を守っている。

(保護者) お子さんは、学校のきまりを守っている。

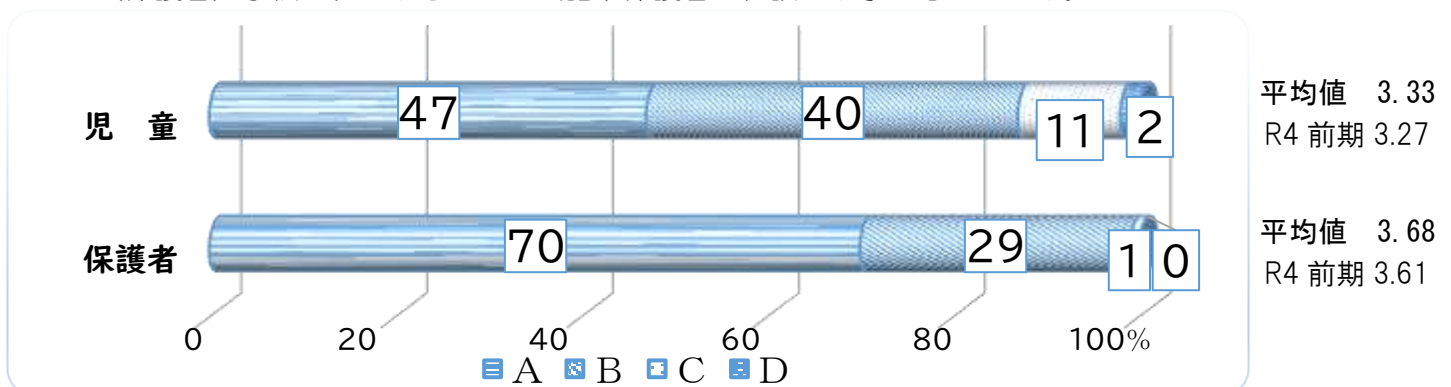


◇ 1・2年生での下校の様子を見てみると、幼いながらに「それは先生がやっちゃダメって言ってたよ」「ちゃんと順番に並ぼうって言ってたから、並ぼう」と、それぞれしっかり話しています。

◎ アンケートの結果や、学校での生活の様子から、児童の中に、「ルールを守ろう」という意識があるように感じます。ご家庭でも、学校のきまりについてお話していただけた結果であると感じています。ありがとうございます。今後も、「みんなで安全に楽しく過ごすために、ルールがある」ということが意識できるような指導を続けていき、児童が安全に過ごせるように努めていきたいと思ひます。

8 (児童) 私は、学校の先生と楽しく、何でも話せる。

(保護者) 学校は、お子さんとの会話や保護者の相談に丁寧に応じている。



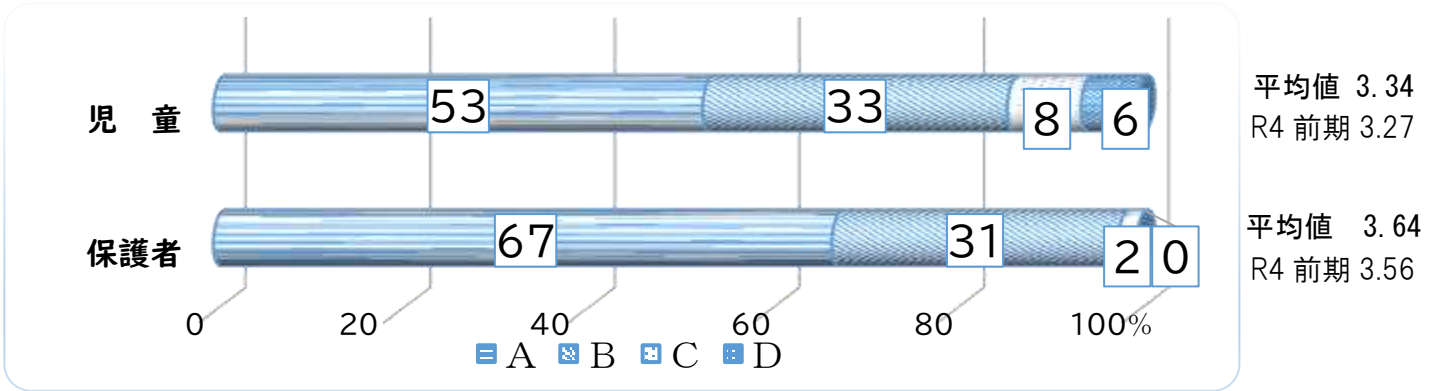
◇ 子どもが、不安に思っていることを先生に相談すると、すぐに子どもに確認して下さる等、迅速にご対応くださいました。

◎ 担任と児童、担任と保護者の方との会話・情報交換が、子どもたちの成長を支える上でとても大切なものになると考えています。今後も、気になることがありましたら、些細なことでも、学校へご連絡いただくとありがたく思ひます。全教職員が、児童と積極的に関わりをもち、どの教職員とも気軽に話ができるような雰囲気づくりに努めていきます。また、児童の長所を伸ばし、自信をもって楽しい学校生活を送れるよう声掛けを続けていきます。



9 (児童) 私は、お家の人へ学校のこと・自分の思い・考えを何でも話せる。

(保護者) 学校は、学校行事やお子さんの様子についての情報提供に努めている。



◇ 毎年個人懇談がありますが、悪い点を指摘するだけで、それに対し担任としてどのように働きかけ、その結果子どもにどのような変化があり、どのような問題点が残っているなどを話して下さる先生がいらっしやらない事が気になっています。学校での様子として悪い点ばかり指摘しないでそれに対しどのような関わりをされたのか、自宅でもどのように関わったら良いか話し合う場にしていただきたいです。

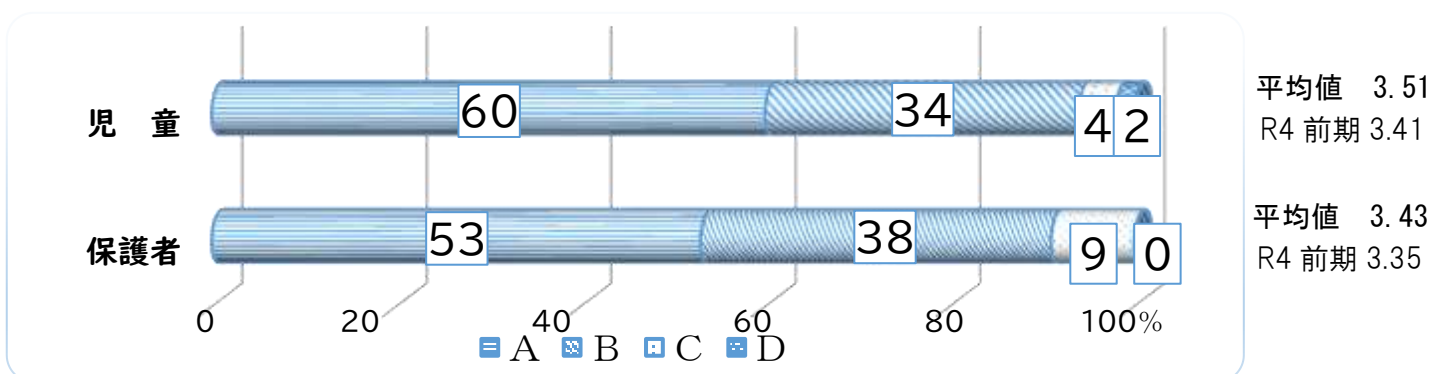
◇ 学校だよりで4コママンガを書いてみんなの様子を伝えてくれて、とても分かりやすいです。

◎ 長所を見付け、褒めて、伸ばしていくことが、児童の自己肯定感を高める上で大切なことだと考えています。日頃の生活の中でお子さんと担任がどのように関わったか、どのような成長や頑張りが見られたかについて伝えるとともに、お子さんの成長のためにどうしたらよいのかを、ご家庭と連携して考えていけるように努めていきます。

◎ 今後も、学校での子どもたちの様子が少しでも分かるように、発信の仕方を工夫し、お便りを通して伝えていきたいと思ひます。

10 (児童) 私は、友達や相手へ自分の思い・考えを言葉で伝えようとしている。

(保護者) お子さんは、友達や相手へ自分の思い・考えを言葉で伝えようとしている。

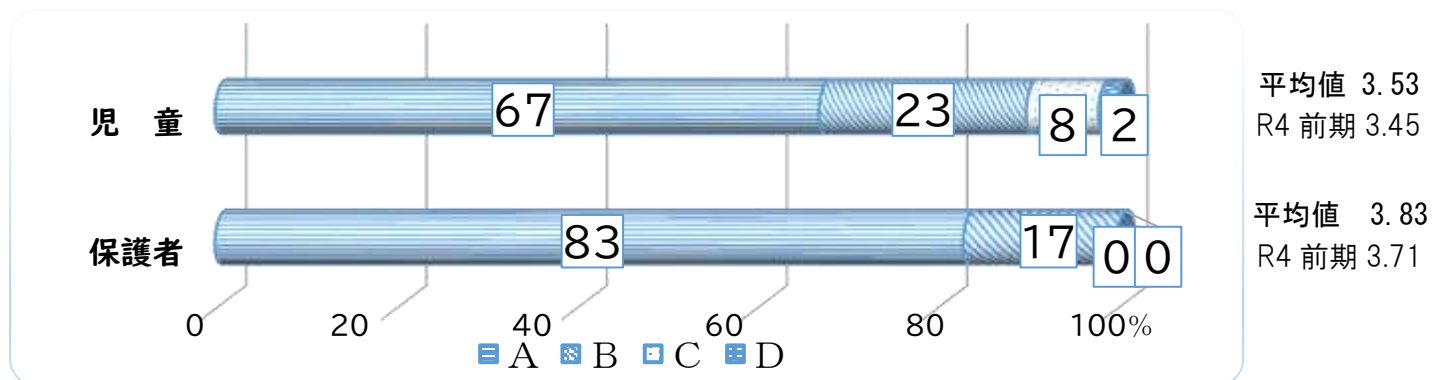


◇ 内気な子なので、なかなかクラスの子たちとなじめていないのでは…と心配していましたが、先生の声かけもあって、随分みんなと話せるようになりました。最近は「何があった? どうだった?」と聞く前に自分から「こんな事があったよ」と話してくれるので、ありがたいです。

◎ 授業で考えを伝え合う活動を多く行ってきました。学級によっては、朝の会でのスピーチや、帰りの会でのよいことみつけの発表など、思いを伝える場面を増やす工夫をしています。そういった活動の中から、自分の思いを伝えることに、自信をもてる児童も増えたように感じます。友達と関わる時間や、友達のことを知る機会を通して、自分の思いを伝えられるようになってほしいと考えています。また、相手が嫌な思いをしないような伝え方をする指導も続けていきたいと思ひます。

◎ 学校には、子どもたちの話を聞くことのできる教職員がたくさんいます。子どもたちの学級での様子を、学校全体で情報共有しながら、全教職員で子どもたちと関わっていきたくと思ひます。

- 11 (児童) 私は、けがや病気の時、保健室で安心して休める。  
 (保護者) 学校は、お子さんのけがや病気に丁寧な対応をしている。



- ◇ ちょっとしたケガでもきちんと処置をしてくださり、時にはお電話で報告してくださり、たすかります。お忙しいところ、わざわざご連絡をくださるのでありがたいです。
- ◇ 怪我をした際、大事に至るものではありませんでしたが、丁寧な状況の説明と、病院受診の案内もいただき、安心できました。
- ◎ お子様を安心して学校に預けていただけるよう、学校では、けが（特に首より上のけが）や緊急性のあるものについて、慎重に対応しています。受診が必要な可能性があると判断したときには、在校時でも保護者の方へ連絡をすることがあります。緊急連絡先が変更になったときには、学校にお知らせいただき、すぐに連絡をとれるようにしていただきたいと思います。また、新年度には、緊急連絡カードを一度返却します。変更点がないか確認をしていただき、変更があった場合は、必ず訂正をお願いします。

**その他**

- ◇ 給食当番の時に使うエプロン等を共有ではなく、個人持ちにしてほしいです。次の週にもし学校をお休みしても次の人に迷惑をかけなくてすむので。
- ◎ 給食当番で困らないようにと気に掛けていただきありがとうございます。エプロンは、学校にも数セット予備を準備しています。月曜にお休みされるときは、次に登校されるときに持ってきていただければ大丈夫です。

他にも様々なご意見や感想をいただきありがとうございました。保護者の皆様からいただいたご意見を真摯に受け止め、良かった点はさらに伸ばし、改善すべき点については可能な限り対応していきます。

来年度も、引き続き、本校の教育活動に対し、ご理解・ご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。